

震災の被害に多い【通電火災】を防ぐ

震度 5 強相当以上の地震を感知すると、自動でブレーカーを遮断！

「ピオマ 感震ブレーカー」 発売開始

〒457-0828 名古屋市南区宝生町 4-30

Tel 052-612-3333(代表)

2016 年 12 月 20 日

株式会社生方製作所(本社:名古屋市南区 代表取締役社長: 木村 重夫)は、今秋より発表しておりました「ピオマ 感震ブレーカー」を 2016 年 12 月 26 日より発売致します。



【製品の特長】

- ◆ 簡易タイプ感震ブレーカー初^{※1} 遅延遮断(=震度 5 強相当以上の地震を感知すると約 3 分後にブレーカーを遮断する機能)を行います
- ◆ 簡易タイプ感震ブレーカー初^{※1} 地震でライトが自動で点灯し、灯りを確保します
- ◆ 一般財団法人 日本消防設備安全センター推奨の消防認定マークを取得しました
- ◆ 現在の家庭用分電盤に交換不要で後付けが可能です(一部の家庭用分電盤を除く)
- ◆ 地震検知センサは、家庭用ガスマイコンメーターへの 30 年以上の搭載実績を持つ国内シェア No.1 の自社製感震器を搭載しています
- ◆ 日本製です

※1 当社調べ。2016 年 12 月 20 日時点

地震による火災で一番多い原因は「通電火災」

地震で発生する火災において、最も多い原因は「通電火災」(＝電気による火災)です。

通電火災とは、地震に伴い発生した停電が復旧した際に発生する火災です。地震直後ではなく電気が復旧されてから発生する為、発見が遅れて大規模な火事になる可能性があります。

通電火災を防ぐためには？

通電火災を防ぐ為の方法は「避難する前にブレーカーを落とす」だけです。しかし、停電が発生し、いつまた余震が発生するかわからない状況で、冷静に避難する前にブレーカーを落とすことは難しいです。そこで、私たちの代わりに自動でブレーカーを遮断する「感震ブレーカー」を設置することで、「通電火災」を防ぐことができます。

【簡易タイプの感震ブレーカー初】 遅延遮断機能

「ピオマ 感震ブレーカー」は震度5強相当の地震の揺れを感知し、約3分後にブレーカーを遮断します(＝遅延遮断機能)。この遅延遮断機能があることで、地震直後にブレーカーが遮断されることなく、避難する準備を進めることができます。



【簡易タイプの感震ブレーカー初】 感震ライトで照明を確保

震度5強相当の揺れを感知すると、感震ライトが点灯します。停電後やブレーカーが遮断された後も照明を確保できるので、落ち着いて行動することができます。

消防認定マークを取得

一般財団法人日本消防設備安全センター推奨の「感震ブレーカー等の性能評価ガイドライン」感震性能評価において、標準試験に合格しました。



取り付けに特別な資格は必要ありません

「ピオマ 感震ブレーカー」は後付する簡易タイプの感震ブレーカーです。現在ご家庭に設置されている家庭用分電盤に取り付けることができます。(一部の分電盤を除きます)

また、基本的に両面テープで取り付けを行います。特別な工事は不要のため、電気工事士等の資格を持っていなくても取付可能です。

「ピオマ 感震ブレーカー」の地震検知センサ

本製品の地震検知センサは、自社製の感震器を搭載しています。この感震器は家庭用ガスマイコンメーターに30年以上の搭載実績を持つ国内No.1シェアの製品で、ガス業界でも品質に定評を頂いております。

もっと多くの人に安全をお届けしたい

「ピオマ」の由来は、「ピース・オブ・マインド(心の安らぎ)」から造られた造語です。

ピオマシリーズは2006年に「ピオマ 感震ライト付火災警報器(UGS1)」から始まり、「ピオマ ここだよライト(UGL1)」、「ピオマ おしらせライト(UGL2)」と「ピオマ ここだよライトS(UGL3)」と、日本製の防災用品で多くの人に災害対策をもっと身近に感じて頂けるよう商品開発に取り組んでいます。

「ピオマ 感震ブレーカー」は第5弾の商品となります。



<ピオマ>
Pioma

仕様

型番	UGU6
使用電池・寿命	専用リチウム電池 CR17450(3V)・電池寿命約10年
感震機能	震度5強相当以上(JWDS0007付2に準拠)で下記動作 ・漏電ブレーカーを遮断 ・感震ライト(高輝度白色LED)が約10分間点灯
電池切れお知らせ機能	電池残量低下時のみお知らせ等(赤色LED)が点滅し、1分間隔で「ピピピピ」とブザー音が鳴ります。
サイズ	本体: W 62mm × H 87mm × D 47mm 遮断部: W 67mm × H 67mm × D 31mm
重量	本体: 135g 遮断部: 220g
使用温度範囲	0~40℃
材質	本体: ABS 遮断部: ABS、POM、SUS

お問い合わせ

住所>> 457-0828 名古屋市南区宝生町4-30 株式会社生方製作所 ピオマ係
TEL>> 0120-279-170(フリーダイヤル) 052-612-3333
FAX>> 052-612-3336
E-mail>> info@pioma.jp
WEB>> <http://pioma.jp>